

20260727_i-スマ定例会（7月）_議事録（要旨版）

【開催概要】

開催日時：2026年7月27日 13:30～14:30

開催方法：オンライン（Teams）

参加団体数：35団体

【1.i-スマ運営関連】

会長から、3サイクル目も会長を務めることになった旨とi-スマの活動が徐々に活発化していることが共有されました。3サイクル目では、会員やWGの活動をさらに活発化させ、会員が持つ技術やアイデアを生かした事業化・実装を進めていきたい旨が述べられました。

新規参画団体として、以下2団体より挨拶がありました。

- ・TS ネットから、通信設備工事や企業・店舗向けDX関連工事に加え、一宮市の地域情報発信にも取り組んでいることが紹介されました。今後、協議会活動を通じて理解を深めながら、一宮市の地域DX推進に貢献していきたい旨が共有されました。

- ・日本土地評価システムから、AI・ICTを活用した土地評価支援や固定資産税関連業務に関する取組が紹介されました。今後は、これまで培った知見を生かし、協議会活動へ貢献していきたい旨が共有されました。

【2.地域DXに係る活動概況】

一宮市の地域DXの全体像および直近の取組状況について説明がありました。

【3.既存事業の情報共有 | 2026年度実装事業】

2026年度に地域DX関連で実施する事業について、現時点では、「イチ推し20」等で公開されている事業の情報をご参考いただきたい旨の説明がありました。

【4.新規事業の検討 | 2026年度以降の実証/実装事業のアイデア検討】

DX事業提案会の実施結果や今後の進め方について説明がありました。また、DX事業提案会に関するアンケートの回答状況が共有され、未回答の会員へ回答の協力が呼びかけられました。

【5.その他 | 会員/WG等からの情報共有】

WGの位置づけや活動状況について説明がありました。デジタルデバйд対策について、6月24日に開催したWGの実施報告があり、高齢者のスマートフォン利活用を中心とした取組や、利用者に寄り添った支援の重要性が共有されました。

【6.次回以降のi-スマ活動について】

設立済みまたは設立予定のWGについて活動状況を事務局に共有いただくよう依頼があ

りました。また、8月28日にオンライン形式で定例会を開催予定であることが案内されました。あわせて、DX事業提案会アンケートへの協力が呼びかけられました。

【7.総括】

白鳥会長から、「イチ・デジ」、「kencom」、「母子モ」の利用状況を確認いただきたい旨の案内がありました。また、WG活動や会員の自主的な取組をさらに発展させ、会員の技術やアイデアを生かした事業化を進めていきたい旨が述べられました。